

“男女共同参画の情報誌”

With

2023

5 月号

ういず vol.13

ウイズセンター

(岡山県男女共同参画推進センター)



～コンテンツ～

- ・こども家庭庁が発足しました！
- ・令和5年度DV被害防止対策強化事業の実施予定について
- ・インフォメーション(今年度の行事予定です♪、他)

こども家庭庁が発足しました！

令和5年4月1日に発足した『こども家庭庁』とは…

子どものための政策をまとめて行う行政機関です。これまで各省庁でバラバラに行われてきた子どもに関する政策を、一本化して行います。

総理大臣直属の機関として内閣府の外局に位置します。内閣府特命担当大臣も置かれており、各省庁に子ども政策の改善を求めることができる「勧告権」を持っています。

【生育局】
保育
妊娠・出産
居場所づくり
等を担う

こどもまんなか
こども家庭庁

【支援局】
虐待防止
貧困
ヤングケアラー
等の対応

こども家庭庁は、
こどもがまんなかの社会を実現するために
こどもの視点に立って意見を聴き、
こどもにとっていちばんの利益を考え、
こどもと家庭の、福祉や健康の向上を支援し、
こどもの権利を守るための
こども政策に強力なリーダーシップをもって取り組みます

こども基本法



こども施策を社会全体で総合的かつ強力に推進していくための包括的な基本法として、令和4年6月に成立し、令和5年4月に施行されました。

こども施策は、6つの基本理念をもとに行われます。

1. すべてのこどもは大切にされ、基本的な人権が守られ、差別されないこと。
2. すべてのこどもは、大事に育てられ、生活が守られ、愛され、保護される権利が守られ、平等に教育を受けられること。
3. 年齢や発達の種類により、自分に直接関係することに意見を言えたり、社会のさまざまな活動に参加できること。
4. すべてのこどもは年齢や発達の種類に応じて、意見が尊重され、こどもの今とこれからにとって最もよいことが優先して考えられること。
5. 子育ては家庭を基本としながら、そのサポートが十分に行われ、家庭で育つことが難しいこどもも、家庭と同様の環境が確保されること。
6. 家庭や子育てに夢を持ち、喜びを感じられる社会をつくること。



DV被害防止対策強化事業

岡山県では、女性の多くがDV被害を受けているにもかかわらず、相談ができず潜在化していることなどから、今年度も2つの事業を実施します。

現状と課題



潜在リスクに
アプローチ



令和元年度の県民意識調査によると、女性の約4割がDV被害を受けている現状にあります。しかし、DV被害者の4割は相談していないなどDV被害者の深刻化・潜在化が懸念されることから、相談機関や支援機関につなぐ必要があります。そこでDV被害者支援に取り組んでいる関係機関・団体の資質向上、連携を図り、地域のセーフティネットを強化する必要があります。

令和5年度DV被害防止対策強化事業の実施予定について

【1 SNSを活用したプッシュ型アプローチ事業】

昨年度に続いて、県内の20代～50代の女性を対象として、LINE・インスタグラム等のSNSで広告を配信します。DVセルフチェックを通じてDVへの気づきを促し、相談窓口(電話・チャット)の利用に繋がります。

(令和4年度実績)

1 配信時期

9月、11月、1月(各1ヶ月間)

2 利用実績

- ・広告クリック数 19,000回
- ・セルフチェック実施数 2,300回
- ・相談窓口への誘導数 520回



【SNS 広告から相談へ】



DV被害者の
支援に携わる
機関の
資質向上と
連携

【2 資質向上・連携支援事業】

市町村、配偶者暴力相談支援センター、児童相談所、NPO、民間シェルター等を対象として、情報や課題の共有、専門講師による専門性の高い研修やケーススタディを通じて、資質向上と連携を図ります。

(年5回を予定、6月頃から実施)

(令和4年度実績)

- ・実施回数:5回(6月～10月 月1回)
- ・受講者数:延べ156人



【今号の表紙】 A y a

脳内出血後遺症。アクセサリーデザイナー。

色えんぴつで輝きのある色彩を表現。

オリジナルデザイン「I am」シリーズにはファンも沢山。

～Message～

手に取る人がポップで明るい気持ちになれるような色を考えて毎日仕事をしています。(<https://www.arigatou-farm.com/>)

インフォメーション 今年度の行事予定です♪

- ・男女共同参画推進月間記念行事（11月）
- ・男女共同参画ゼミナール（予定）
- ・ウィズカレッジ企画講座（予定）
- ・男性の家庭生活への参画促進セミナー（予定）
- ・ストップ！DV 啓発サポーター研修（10月頃）
- ・パネルの貸出、啓発資材の提供（随時）
- ・映画のつどい（毎月）



Facebookは
随時更新中



Twitterも
随時更新中



ウィズライブラリー ～新着図書より～



あなたはここにいても
町田そのこ／新潮社 2023年

恋人に紹介できない家族、会社でのいじめによる対人恐怖、ままたらない人間関係、避けられない別れ—もつれた心を解きほぐす、ぬくもりに満ちた全五編。



CHOICE—自分で選ぶための「性」の知識

シオリーヌ／イーストプレス 2020年
生理、妊娠、避妊、射精、恋愛、性欲、セクシャリティー、SNS…助産師性教育YouTuber シオリーヌが「性」の疑問に、具体的にド直球回答！！

映画のつどい

◆ 6月15日（木）13:30～15:30

「コーダ あいのうた」

聞こえない家族の「通訳」係だった少女の知られざる歌声。それは、やがて家族の夢となる— (Child of Deaf Adults) 2021年 アメリカ、112分 出演：エミリア・ジョーンズ

◆ 7月20日（木）13:30～14:50

「梅切らぬバカ」

高齢の母親と自閉症を抱える息子が社会の中で生きていく様子を、温かく誠実に描く。親子の絆と深い愛のヒューマンドラマ。2021年 日本、77分 出演：加賀まりこ、塚地武雅、他

「映画のつどい」はお申込みなしで参加いただけます。当日の開始時刻までに会場（ウィズセンター会議室）へお越しください。ご参加をお待ちしています。（参加無料：定員30名）※やむを得ず中止となることがありますのでご了承ください。



ウィズセンターは
土・日曜日も開館しています。
お気軽に、お越しください。

開館時間 火～土曜日/9:30～18:00 休館日 月曜日・祝日・年末年始
日曜日/9:30～17:00

編集・発行

岡山県男女共同参画推進センター
(ウィズセンター)

〒700-0807 岡山市北区南方2-13-1
きらめきプラザ（県総合福祉・ボランティア・NPO会館）6階
TEL 086-235-3307 FAX 086-235-3306
Eメール danjo@pref.okayama.lg.jp



ウィズセンターへお越しの際は、なるべく公共交通機関をご利用ください。